



最前線のための 安全を守る 今日の そして明日の

TETRA 携帯型無線機 MXP600



過酷な最前線での業務では 今日がどんな日になるのか
どんな状況に直面するのは誰にも予測できません
緊急時初動対応者や最前線で働く人たちは 何かあった
とき 瞬時に通話できなければなりません この無線機が
あれば そんな状況に直ちに対応出来ます

MXP600

最前線のための安全を守る 今日の そして明日の

堅牢かつ軽量でありながらフル機能を備えたTETRA携帯型無線機 MXP600は 最前線で働く人たちの要望を満たすために作られています

MPX600は、最前線で働く人たちの課題に挑み、ユーザー自身の安全を確保しつつ他者の安全性にも配慮しています。MPX600は、騒音下でもクリアに聞こえ、はっきり伝える音声通信のための革新的なオーディオテクノロジーと、通信エリアの周縁部でも重要なメッセージを伝えられるクラス最高の通信エリアを備えています。その堅牢な設計は過酷な環境に耐え、長寿命のバッテリーはシフト中にバッテリー切れを起こす心配はありません。

予算が限られている一方で、通信技術は目まぐるしく変化します。MXP600は、コストと時間がかかる無線機管理業務を効率化かつ迅速に実行できるように合理化し、総保有コストの削減に寄与します。Bluetooth® 5.0と近距離無線通信(NFC)により多様な安全な連携が可能となり、現在最高の体験が得られるだけでなく、将来的な通信にも対応します。また、お客様がすでにお持ちのMotorola Solutionsの各種充電器やアクセサリ¹を使用できるため、これまでの投資が無駄になりません。

MXP600は最前線で働く人たちが自信を持ってコミュニティをサポートできる無線機です。現場の突然の変更や、将来の技術の変化にも対応し、最前線で働く人たちに効率化かつ効果的に業務を遂行する力を提供します。

MXP600は最前線で働く人たちが
自信を持って
コミュニティをサポートできる
無線機です

¹ アクセサリの詳細なリストについては、モトローラのウェブサイト (https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html) をご覧ください。





ミッションクリティカル TETRA 携帯型無線機

ミッションクリティカル 最前線の通信エリア

地方にある田園地やビル内のようなエリアでは 送信出力や受信感度が低いと携帯型無線機の通信範囲が限られてしまう可能性があります

MXP600は、クラス3(2.8W)の送信出力(オプション)と高い受信感度を備えているため、いつでも安心して使用できます。

このクラス3対応のTETRA携帯型無線機は、クラス4よりも通信範囲が広く、通信エリアの周縁部でもデータメッセージや音声の送信、緊急通話が可能です。そのため、スタッフはどこで何が起こっても対処が可能です。

MXP600は
クラス3(2.8W)の
送信出力(オプション)と
高い受信感度を備えているため
いつでも安心して
使用できます

ミッションクリティカル通信の状況に適応可能な音質

サッカーの試合中にスタジアムに響く観客の喧騒 現場に急行する緊急車両が鳴らすサイレン

このような騒音下でも確実に通話するにはどうしたらよいでしょうか そのような状況で通話ができない場合に何が起これるのでしょうか

現場の最前線では、クリアに聞こえ、はっきり伝えることが必要不可欠です。MXP600は強力な2Wのスピーカーを搭載し、群衆の喧騒や機械音、けたたましいサイレンが鳴り響いていても通話内容をはっきり聞き取ることが可能です。

MXP600には、インテリジェント3+1音声アーキテクチャーと3つの専用マイク（プライベート通話用に1つ、グループ通話用に2つ）が組み込まれています。また、強風時にはスピーカーが自動的にマイクとして使用され、風切り音を軽減します。当社独自の高度な適応ビーム形成ノイズ抑制テクノロジーと2つのグループ通話用マイクで、騒音が激しい勤務環境でもクリアに聞こえ、はっきり伝えることができます。

MXP600は、モトローラ・ソリューションズの他のTETRA携帯型無線機と同様の十分な音量と音声品質を実現しているだけでなく、業界最先端の音声処理テクノロジーを採用し、高い通話品質で重要なメッセージを確実に伝えることができます。

複数のマイクによる適応ビーム形成

ノイズ抑制テクノロジーによるノイズ抑制

多くの無線機では、ただ1つのマイクとソフトウェアアルゴリズムによってグループ通話時のノイズを除去しています。一方MXP600は、2つのマイクと高度なアルゴリズムで多種多様な環境に自動的に適応し、ノイズを最大限抑制します。

ペアになった2つのマイクは全方位をカバーし、ビーム形成テクノロジーによって、周囲の騒音の影響を最小限に抑えつつ、効果的に通話者の音声レベルを最適化します。このテクノロジーは無線機がどの方向・位置にあっても威力を発揮し、周りの雑音が激しい勤務環境でもスタッフは通話内容をはっきりと聞き取ることができます。

適応型風切り音軽減機能

MXP600は、強風時にもクリアで最適な通話を実現します。当社の適応アルゴリズムにより、グループ通話中の風切り音が検出されます。当社の特許取得済みのテクノロジーにより、MXP600のスピーカーが自動的に追加のマイクとして使用され、風切り音が最大限軽減されます。

こうした革新的な設計により、風切り音の影響を除去し、クリアな通話音声を実現します。

自動ハウリング抑制

多くの場合、最前線で働く人たちはチームで勤務します。複数の無線機を互いに接近して使用すると、音響反響によるハウリングとひずみが発生し、無線通信の品質が低下するおそれがあります。

MXP600は、自分自身の音声を最適に自動調整する革新的な自動音響フィードバック抑制アルゴリズムを搭載し、音響フィードバックの悪影響を回避します。これにより、チームとそのメンバーは、環境の変化に伴う音量の低下や反響抑制設定の変更操作に気を取られることなく、目の前の業務に集中できます。

インテリジェント3+1 オーディオアーキテクチャー

- 複数のマイクによる適応ビーム形成ノイズ抑制テクノロジーでノイズを大幅に抑制
- 内蔵スピーカーがマイクとして機能し風切り音を最小化

安全とインシデントを 管理するための正確な位置管理

不測の事態が発生した時 スタッフの現地点を正確に把握することが重要です

最前線で働く人たちの位置を数メートルの精度で特定できるかどうかにより、スタッフの安全性確保と事故管理の効率が大きく変わります。

MXP600は、4つの全球測位衛星システム² (GNSS：欧州のGalileo、中国のBeidou、ロシアのGLONASS、米国のGPS)をサポートしています。また、日本のQZSSのような特定地域のシステムにも対応しています。

GPSとGalileoを併用すると、1.2メートル³まで位置情報の精度を高めることができ、正確な位置情報が得られるかどうかで、業務の遂行が大きく左右されます。MXP600の緊急ボタンが押されたり、マウンドウン機能が作動した場合、通信指令要員は最前線にいる他のメンバーに正確な位置情報を伝えて、迅速に支援に向かわせることができます。

過酷な環境に 耐える設計

堅牢で信頼性の高いMXP600は
過酷な環境下での使用にも最適です

米国軍用調達規格(MIL規格)⁴の試験に適合したMXP600は、1.2メートルの高さから硬い床に落としても壊れません。また、IP65、IP66、IP67、IP68(2メートル、2時間)の等級に準拠し、ほこりや泥、豪雨、噴流水や、水深2メートルの水没に2時間耐えることが可能です。現場スタッフは通信ライフラインが切れる事を心配することなく、どのような環境や天候でも安心して業務を遂行できます。

IP等級について

IP(防水・防塵保護)等級とは、機械製品のケースや電気製品の筐体による保護性能を定義する国際規格です。最初の数字は、泥やほこりといった固形物からの保護性能を定義し、2番目の数字は、さまざまな液体や湿度からの保護性能を定義します。

固体

- 6 ほこりが全く侵入せず、2～8時間にわたり泥が侵入しない

液体

- 5 噴流水の侵入を防ぐ(多少の侵入は許容する)
- 6 大波や強力な噴流水の侵入を防ぐ
- 7 水深15cm～1mの水没に30分間耐えることができる
- 8 水深1mを超える水没に30分間を超えて耐えることができる。MXP600は、水深2mの水没に2時間耐えることができる

² デュアルGNSS構成：GPS+Galileo、GPS+GLONASS、またはGPS+Beidou

³ 業界標準の試験プロトコルを使用

⁴ 詳細についてはMXP600のスペックシート

(https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html)をご覧ください。

安全な通信

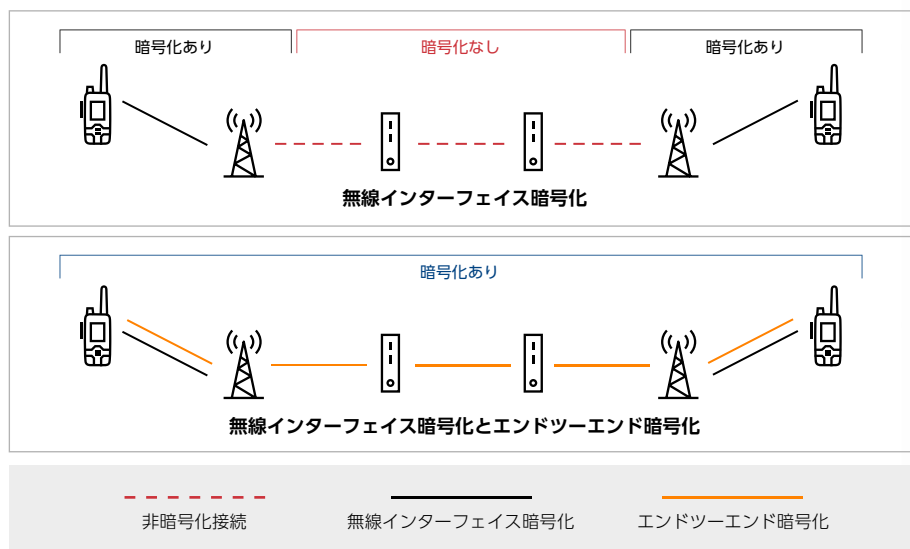
公共安全通信や重要インフラに対する危険な脅威は その標的がますます広がり
手口も高度になっています

そのため、通信システムに最新のセキュリティ手法を導入し、セキュリティガイドラインに従って運用することが大切です。MXP600は、(NIST⁵が推奨するセキュリティモード4、レベル4で使用された、)最上位のBluetoothセキュリティ区分であるセキュア接続対応Bluetooth 5.0を搭載した、世界初のTETRA無線機です。セキュア接続とセキュアシンプルペアリングをサポートするMXP600は、キー長128ビットの軍用グレードの高度暗号化標準(AES)アルゴリズムなどBluetoothの最新のセキュリティ手法に対応しています。

エンドツーエンド暗号化(E2EE)

無線インターフェイス暗号化では、端末と基地局との間のデータは暗号化されますが、TETRAネットワークの他の部分ではデータは暗号化されないため、データがインサイダーの脅威にさらされます。MXP600は、オプションのハードウェアセキュリティモジュール(HSM)によるエンドツーエンド暗号化(E2EE)に対応しており、暗号化されなかった部分も保護することが可能です。また、HSMでは、軍用グレードの128ビット、256ビットのAESにより、送信者が受信者に伝達する音声、データ、位置情報が暗号化されます。

さらに、MXP600はオーバージェアークリーニング⁶をサポートしており、現場にいるユーザーの無線に暗号鍵がリモートでプッシュされます。



長時間勤務にも対応可能な 十分なバッテリー容量

最前線で働く人たちの勤務は長時間にわたります
また 予期せぬ事態によりさらに長くなること
も少なくないため 長時間動作する無線機が
必要です

標準バッテリーで最長18時間、オプションの大容量バッテリーなら最長30時間⁷駆動し、長時間の勤務にも対応します。現場のスタッフは、過酷な環境に置き去りにされ、通信が途絶えて情報を失うことはありません。ただし、どんなバッテリーでもいづれは底をつきます。そのため、現場でバッテリーを簡単に交換できるように無線機を設計しています。最前線では何があっても運任せにすることは許されません。

オプションの
大容量バッテリーは
最長30時間⁷駆動し
長時間の勤務にも
対応します

⁵ <https://csrc.nist.gov/publications/detail/sp/800-121/rev-2/final>

⁶ グループ暗号鍵(GCK)、共通暗号鍵(CCK)、静的暗号鍵(SCK)をサポート

⁷ 標準的なモデル化された条件での値



コンパクトで ありながら 使いやすい

小型軽量ながら フル機能搭載

現場のスタッフは 勤務時間を通して立ち続ける場合もあれば 1日に何度も車を乗り降りする場合があります

現場スタッフは、たくさんの機器を装備しながら、現場での作業や容疑者を追いかける必要も想定されます。無線機を小型軽量にすると携帯時の負担が軽減されますが、使いやすさの向上は必要項目です。MXP600は、当社がこれまで開発したクラス3対応TETRA無線機の中でも最小でありながら、フルキーパッド、大型画面、長時間勤務でも残量を気にする事の無いバッテリーを備えています。



重量: 212g⁸

MXP600は
モトローラ史上
最少の
クラス3対応
TETRA 無線機です

⁸ 1900Ahのバッテリーと60mmのアンテナを含む。アンテナなしの場合は200g。
他のアンテナも使用可能。
MXP600のウェブサイト (https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html) をご覧ください。

滑らかでモダンなデザインのMXP600は
大型の2.4インチ画面と使いやすい
直感的なインターフェイスで
すぐに情報を手に入れることが可能です

持ち運びや装着が簡単

無線機を簡単に装着できるよう さまざまなアタッチメントと携帯用アクセサリが用意されています 現場スタッフは動きやすく 業務に集中できます

私たちは、無線機の携帯方法について考えました—業界標準のアタッチメントで胸に装着する、ベルトクリップに装着する、ホルスターやネックストラップを使用する、肩掛けハーネスに装着する、単純に手で持つ—そして、これらのニーズを満たす小型軽量の無線機を開発しました。

使いやすさ

最前線で働く人たちは ボタンを手探りや 重要な情報を探す時間はありません 情報をすぐに確認し利用する必要があります

滑らかでモダンなデザインのMXP600は、大型の2.4インチ画面と使いやすい直感的なインターフェイスを備え、すぐに情報を確認することが可能です。サイドにある3つのプログラマブルボタンを使うと、デバイスを見なくても頻繁に使用する機能にアクセスできます。緊急ボタンは大きくて操作しやすく、同時に誤動作しないよう保護されています。また、手袋をはめたままでも押しやすいPTTボタンで、勤務中にも簡単に通話可能です。

MXP600は、コンパクトで信頼性の高い有線アクセサリ用コネクタと、無線接続用のBluetooth 5.0を搭載し、リモートスピーカーやリモートマイク、リモートヘッドセットといったさまざまなアクセサリを簡単に接続でき、ニーズに合わせた機能のカスタマイズが可能です⁹。

⁹ アクセサリの詳細なリストについては、MXP600のウェブサイト (https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html) をご覧ください。





将来を 見据えた連携

無駄のないコストパフォーマンスで 将来性を考えた機能を提供

長年にわたり使い続けられるこのTETRA携帯型無線機は
将来への投資です

MXP600は、Bluetooth 5.0など現在のテクノロジーだけでなく、高品位(HD)音声ハードウェアといった将来のテクノロジーも利用できるように設計されています。

スマートフォンは、電子手帳や業務スケジュール管理のように、データを頻繁にやりとりする作業でとても役に立ちます。一方、TETRA無線機は、瞬時に対応が必要なミッションクリティカルな音声通信に最適です。

多くのプロフェッショナルユーザーがスマートフォンと無線機の両方を持ち歩くようになっています。モトローラは、今日の働き方に合わせて、お客様と共同でMXP600に関するソリューションを開発しています。

Bluetooth 5.0は、TETRA無線機を先進的なものにするだけでなくBluetooth 4.2よりも少ない電力で動作するというメリットがあります
そのため バッテリー容量が小さいアクセサリ(イヤホンなど)を現場で長時間使うことが可能です

タップするだけで簡単に Bluetoothペアリングが可能

MXP600は NFC搭載の当社初のTETRA無線機です

NFCを搭載したMXP600は、スマートフォンの画面をタップするだけで簡単にスマートフォンとペアリングが可能です¹⁰。この機能は、勤務の開始時などにBluetoothデバイスのペアリングや検索を行う場合に特に便利です。NFCは端末管理にも使用でき、デバイスを共用するのに最適です。

また、セキュリティは非常に重要であり、モトローラは中間者攻撃 (man-in-the-middle attacks) 対策として、NISTの勧告に従いBluetoothのペアリング時に帯域外(OOB)ペアリング認証を採用しています。

スマートフォンから MXP600の操作が可能

MXP600は 大きな画面と直感的なハードウェア操作で簡単に使用できるように設計しました

最前線のスタッフは、無線機を取り外して操作したい場面や、私服勤務時などのようにディスプレイを備えた無線機を使うことが好ましくない状況に遭遇する場合があります。モトローラはそうした状況を想定して、Bluetooth 5.0経由でスマートフォンとMXP600を素早く簡単かつ安全にペアリングさせ、連携アプリ「M-RadioControl」を使用し、スマートフォンから無線機を操作できるようにしました。

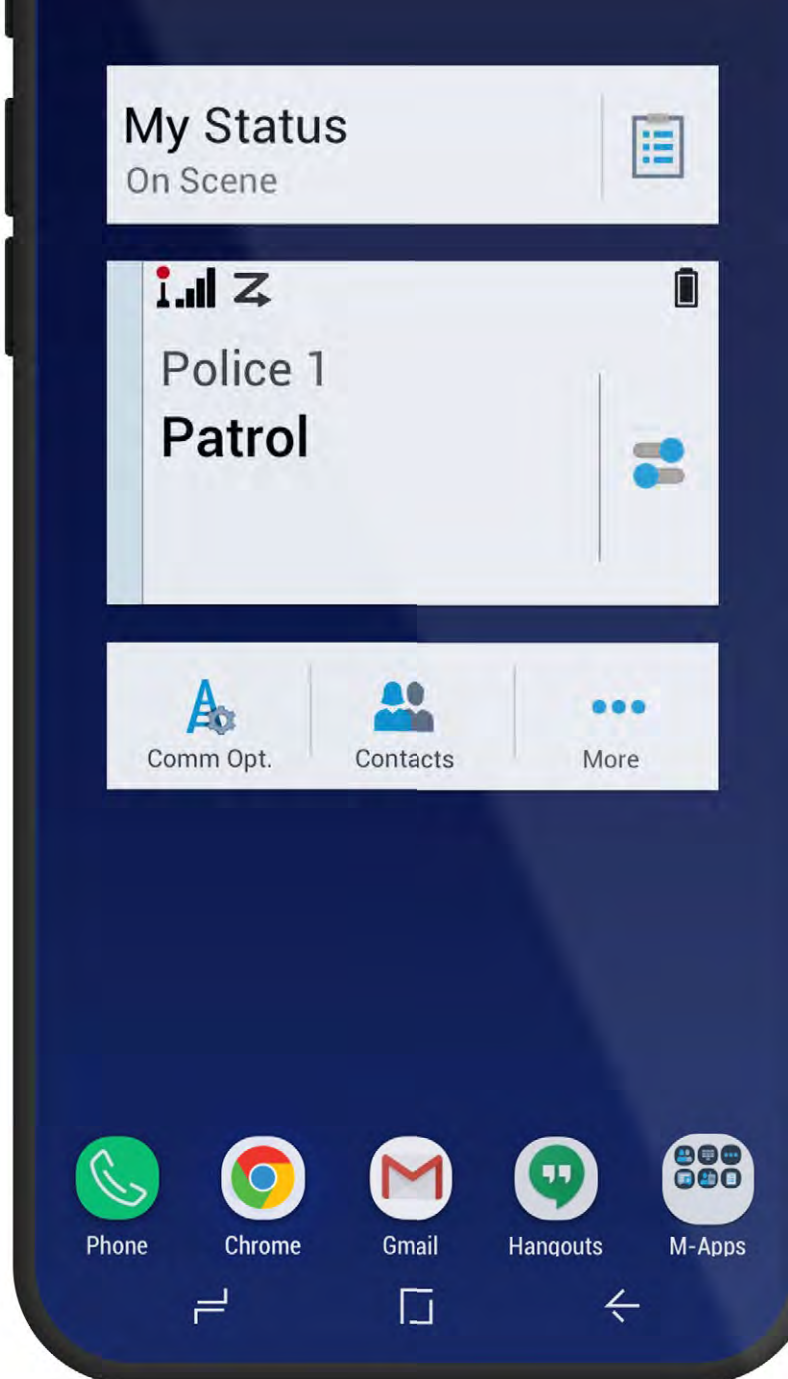
M-RadioControlは、トークグループの検索、最新状況の送信、SDSメッセージの送信など、無線機と密接に連携する処理を行う場合に特に便利です。無線機を身体に装着した状態、あるいは人目につかない場所に置いた状態で、素早く簡単に通信を行うことができます。

ミッションクリティカル通信の 今日 そして明日

公共安全を高めるための基盤として ますます多くの国々がTETRAネットワークによるミッションクリティカル・最前線のための通信を実現するためにモバイルブロードバンド環境を整備しています

高速で安全なBluetooth 5.0、M-RadioControlアプリ、HD音声ハードウェアを備えたMXP600は、コストパフォーマンスを重視し4G、5Gモバイルブロードバンドの導入を容易にして将来も引続き同じ無線機の使用が可能にします。チームを助け、コミュニティを守るために頼りになるMXP600を安心して利用できます。

¹⁰ NFC機能対応のスマートフォンが対象。



モバイルブロードバンド対応HD音声PTT+DMO バックアップ機能付きRSMモード

幅広い帯域幅を使用するモバイルブロードバンド端末や音声アプリケーションは、狭帯域無線機と比べてはるかに優れた音声品質を実現します。

MXP600はハードウェアレベルでHD音声に対応しており、ミッションクリティカルPTT (MCPTT) 端末が動作している状態でモバイルブロードバンド端末とペアリングした場合、高品質の音声で通話することができます。

コンパクトながら高性能で堅牢なMXP600は、今現在はTETRA無線機として、将来はTETRAバックアップ機能付きリモートスピーカーマイク (RSM) 対応モバイルブロードバンド端末として、活用することができます。

頼りになるMXP600は、現在だけでなく将来も最前線のための通信をお客様のチームに提供します。



運用コストを 低く実現する 設計

従来製品との互換性 低運用コストの実現

MXP600は 厳選された既存の充電器 車載キット¹¹
オーディオアクセサリ¹² プログラミングソフトウェアと互換性があります

低運用コストが、MXP600を選択する理由となっています。総保有コストの削減とデータ更新の容易さにより、初期費用と長期的な運用コストが節約できます。さらに、直感的で使い慣れたボタン配置などを備えたMXP600は、最小限のトレーニングで短期間のうちに簡単に使いこなせるようになります。

セキュアなTETRAとWi-Fiによる
オーバージエアープログラミング
(OTAP)

- TETRA OTAPを使用して
屋外でコードプラグを更新可能
- Wi-Fiを使用してコードプラグと
ファームウェアを更新可能

¹¹ 新型のマウントクレードルを使用

¹² アダプターが必要となる場合があります。

これまで数週間かかっていた定期アップグレードが 作業の中断やラボへの移動をすることなく 数日または数時間で完了します

オーバージエアー (OTA) プログラミングで高速かつ効率的に無線機を更新

無線機を最新のコードプラグやファームウェアで常に最新の状態に保つことは 非常に重要です これを行わなかった場合 一部の機能が現場で正常に動作しなくなる サイバーセキュリティの脆弱性に対するパッチが適用されなくなる 必要なトークグループにアクセスできなくなる可能性があります その結果 盗聴や通信切断の影響を受けやすくなる可能性があります

従来、無線機をアップグレードするには、ラボに無線機を持ち込み、無線機を物理的に接続して更新する必要がありました。無線機が大量にある場合には、ユーザーとの調整に費用も時間もかかります。MXP600では、多数の無線機のメンテナンスと管理を迅速・簡単に行えるよう、既存のTETRAネットワークとWi-Fiを介したセキュアなオーバージエアープログラミング(OTAP)でサポートされています。

OTAPは、無線機をラボに戻して物理的に接続・更新する際に発生するダウンタイムを減らします。無線機の更新は、現場で無線機が使用されている状態のまま、リモートかつバックグラウンドで行われます。無線管理者はMXP600のOTAP機能を利用することで、一度に大量の無線機をワイヤレスでプログラムが可能です。これまで数週間かかっていた定期アップグレードが、作業の中断やラボへの移動をすることなく数日または数時間で完了します。

TETRAネットワーク経由のLMR OTAP

TETRAネットワーク経由のOTAPによって、現場で無線機を使用しながらMXP600のコードプラグをワイヤレスで再設定・アップグレードすることが可能となり、トークグループやステータスメッセージリスト、連絡先リストを最新の状態

に保つことができます。この機能は、小規模なコードプラグを至急変更したい場合に最適です。更新は既存のTETRAネットワーク経由で行われるため、この機能を使うためにインフラに追加投資する必要はありません。

Wi-Fi経由のOTAPとファームウェアの更新

Wi-Fiネットワークの幅広いデータパイプを利用できるWi-Fi経由のオーバージエアーアップデート(OTAアップデート)は、より広範囲にわたるソフトウェアを更新するのに最適です。MXP600は、2.4GHz帯と5GHz帯のWi-Fiをサポートし、無線機の最新ファームウェアが無線機にすぐダウンロードされ、ダウンタイムが削減されます。また、Wi-Fi経由のOTAPを使用して、無線機のコードプラグのプログラミングを再設定することも可能です。

トランスポート層セキュリティ(TLS 1.2)プロトコルによって接続が保護されるため、無線機・サーバー間のデータパイプの安全性が確保され、データの完全性が保証されます。そのため、割り当てられたWi-Fiに無線機がアクセスできる場所(ラボや承認されたサテライトロケーションなど)であれば、どこでも安全にOTAPを実行できます。



最前線で働くための無線機



コントロールノブ

高い受信感度とオプションのクラス3送信出力

BLUETOOTH 5.0

大型2.4インチカラーディスプレイ

防塵カバー

各種アンテナオプション¹³

コンパクトな有線アクセサリコネクタ

ラベル貼り付けエリア

埋め込み型スピーカー

ネックストラップ/ハンドストラップ取り付け部

ベルトクリップ取り付け部

大きく目立つPTTボタン

3つのプログラマブルボタン

NFCタグ

既存の充電器を使用可能¹³

バッテリー取付けラッチ

¹³ アクセサリの詳細なリストについては、MXP600のウェブサイト (https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html) をご覧ください。

ニーズを満たす アクセサリ

MXP600用のアクセサリを豊富にラインナップ

チームのニーズに合わせて 無線機の使い勝手を高めることができます



オーディオ

快適さと携帯性を追求して設計された、大音量でクリアに聞こえるオーディオアクセサリ

豊富な有線・無線オーディオアクセサリが、用途に合った使い勝手を実現します。Bluetooth 5.0が高速で安全な無線接続を可能にします。滑らかでコンパクトなGCAI-mini有線アクセサリポートが携帯性を高められるように設計されています。

新型のサーベイランスイヤホンは、軽量、モダンな外観、滑らかな形状などの快適さを追及して設計され、MXP600と同じくHD音声に対応しています。スピーカー位置が耳道に近づき、音声の伝わる距離を短縮すると同時に音声品質の低下を防いでいます。

このイヤホンはカスタマイズ可能な音量ブースト機能を備えており、従来のTETRA携帯型無線機向け製品と比べて最大2倍の音量で聴くことができます。

スリムな有線型RM780リモートスピーカーマイクは、容易に装着できるように新しい薄型の回転式ベルトクリップを採用し、モトローラ・ソリューションズのウィンドポーティング（風切り音削減）テクノロジーで、音声を大音量でクリアに聴き・伝えることが可能です。IP68（2メートル、4時間）防水等級に準拠し、素早い排水と、濡れたままの使用も可能で、どんな環境下でも最高の音響性能を発揮します。



電力

長時間勤務時でも心配のない大容量電池

バッテリー残量“ゼロ”になると、すべてが台無しです。モトローラのスリムかつ軽量のバッテリーは、標準バッテリーで最長18時間、オプションの大容量バッテリーで最長30時間¹⁴駆動するため、いつでも必要なときにMXP600を起動することが可能です。

低温環境で作業する場合、2900mAhバッテリーは、-30℃の低温まで機能可能です。

柔軟に対応できる充電アクセサリが揃っています。1～24個のバッテリーを同時に充電できるため、次の勤務に備えて無線機を常にスタンバイさせることが可能です。



キャリング

安全かつ簡単に操作可能なアクセサリ

肩、胸、腰など、希望の場所に無線機を装着するためのアクセサリを取り揃えています。革製キャリーケース、ストラップ、肩掛け用アクセサリ、ベルトクリップの中からご希望のアクセサリをお選びください。これらのアクセサリはすべて

て、簡単かつ安全にMXP600本体を操作できるように設計されているため、両手が自由に使い、目の前の業務に集中できます。

詳しいアクセサリについては、MXP600のウェブサイトをご覧ください。

https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html



¹⁴ 標準的なモデル化された条件での値

デバイスサービス

ミッションクリティカル性能を実現

ミッションクリティカルな任務を効果的に遂行するには 無線機の性能が重要で
無線機が常に接続され繋がるが大前提です

ユーザーは、無線機が最大限の効率で動作することを期待しています。モトローラは、お客様が保有される MXP600 無線機の性能の維持と、投資効果を維持するため、さまざまなサービスパッケージをご提供しています。お客様は、モトローラ・ソリューションズの無線機のメンテナンス・リスク管理の中から、最適なレベルのサービスをお受けいただけます。

サービス一覧

- **ハードウェア修理**
一元管理された設備で、お客様の機器のトラブルシューティング、テスト、修理を行います。
- **アクシデンタルダメージ**
不測の事態が発生したときも、モトローラが機器を迅速に修理してお客様の元へお届けします。
- **テクニカルサポートとサービスデスク**
リモートのテクニカルサポートサービスが、無線機の迅速な復旧をサポートします。
- **ソフトウェアメンテナンス**
認証済みの最新ソフトウェアを入手できるため、安心・安全にデバイスをお使いいただけます。

モトローラは、お客様のニーズに合わせて設計された適切なレベルのサービスを通じて、デバイスの性能目標を実現し、無線機への投資効果を最大限高めることができるよう、お客様をサポートします。モトローラ・ソリューションズの無線機のメンテナンス・リスク管理のいずれのサービスパッケージでも、高いレベルのサポートが受けられます。

サービスパッケージの詳細一覧については下記のサイトをご覧ください。

https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html

最前線のための安全を守る 今日の そして明日の

TETRA 携帯型無線機 MXP600 の詳細については、
下記のサイトをご覧ください。

https://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html